TAIST-Science Tokyo Student Exchange Program in Thailand 2025 (タイ・バンコク近郊)
(Automotive and Advanced Transportation Engineering: A2TE) プログラム募集要項

【注意事項】

- ・外務省や在タイ日本国大使館等の HP に記載されている入国制限措置を随時確認し、最新の渡航情報を得るようにしてください。
- ・新型コロナウイルス等の感染症については、各自で対策を行うようにしてください。
- ・本プログラム参加にあたっては、必ず家族・保証人および指導教員に相談し、同意を得てください。

募集概要：

本学では、タイ王国政府からの要請を受け、タイ国立科学技術開発庁（以下、NSTDA）及びタイのトップレベルの大学群と連携し、国際連携大学院 TAIST-Science Tokyo を展開しています。

このうちAutomotive and Advanced Transportation Engineering: A2TE プログラムでは、2007 年より、NSTDA に加えて、キングモンクット工科大学ラカバン校（KMITL）、キングモンクット工科大学トンブリ校（KMUTT）と協力し、修士レベルの教育を行っています。TAIST-Science Tokyo を通じて、本学はアジア圏理工学系分野での人材育成への貢献と研究開発のハブの形成を目指しています。

この国際的な研究環境を活用した学生交流プログラムを実施します。本プログラムの参加者は、NSTDA あるいは TAIST にかかわる上記大学に 1 か月程度滞在し、研究研修と交流企画に参加します。規定の評価基準を満たした者には、単位が付与されます。本プログラムへの参加者を下記の通り募集致します。

【実施内容（予定）】 NSTDA あるいはタイ連携大学でのインターンシップ（研究研修）

NSTDA の以下 5 つの研究機関あるいはタイ連携大学から、HP を参考に、留学先として希望する研究者・研究室を複数選択する。それらのうち受入可能な研究室に配属され、研究者と相談して研究テーマを決定し、1 ヶ月程度研究研修を行う。

（NSTDA の 5 つの研究機関）

・金属材料技術研究センター(**MTEC**) ・ナノテクノロジー研究センター(**NANOTEC**) ・電子コンピューター技術研究センター(**NECTEC**) ・遺伝子生命工学研究センター(**BIOTEC**) ・エネルギー研究センター (**ENTEC**)

（タイ連携大学）

・キングモンクット工科大学ラカバン校 (**KMITL**) ・キングモンクット工科大学トンブリ校 (**KMUTT**)

【派遣先】 タイ・バンコク近郊

（タイランドサイエンスパーク内の NSTDA 施設、あるいは関連する大学施設）

※タイランドサイエンスパーク内には本学の海外オフィス（ANNEX Bangkok）があり、留学中も現地スタッフのサポートを得ることが可能です。

【渡航期間】 下記期間のうちの 1 か月程度

2025 年 5 月 1 日（木）～2026 年 3 月 19 日（木）

* 移動日を含めず、タイ現地での活動日数を 31 日以上とします。

【費用】原則自己負担 約 20～25 万円（渡航費、生活費、海外旅行保険料等をすべて含めた金額）

渡航費：約 7 万円～15 万円、住居費：無料、保険料：約 1 万 5 千円、生活費：約 3～7 万円

*費用は主に航空券代に因って大きく変わります。

*派遣期間終了後、後述の旅費支援が得られる場合があります。（最大 14 万円）

*宿泊先はタイランドサイエンスパーク内のシリントーンサイエンスホームとなります。（ドミトリータイプ、宿泊料は NSTDA 負担）

*大学の指定する海外旅行保険及び危機管理サービスに加入して下さい。

【旅費支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）及び東京科学大学基金奨学金（留学生）対象プログラムです。一定の基準（注 2,3）を満たした学生には、旅費として月額 9 万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後に伝えます。）

【単位付与】

本プログラムでは、NSTDA あるいはタイ連携大学（KMUTL、KMUTT など）の研究室において約 1 か月間の研究研修を行います。既定の評価基準を満たした者には単位が付与されます。単位取得を希望する者は、所属系コースで用意されている海外研修のための科目を当該科目担当教員に相談したうえで申請してください。

【応募資格】

1) 東京科学大学正規課程学生（学士課程 4 年生、大学院修士課程学生、博士後期課程学生）

2) 現地で英語によるディスカッションを行える程度の語学力を有していること。

なお、応募者多数の場合には、TOEIC のスコア等を考慮に入れて選抜する場合があります。

3) 研究研修に関連する基礎を修得していること。

【応募方法】添付の申請書を国際連携推進室（TAIST 担当）宛に提出してください。なお、申請書に記載した指導教員に事前に承諾を得たことを確認するため、承諾を得た際のメール等を併せてご提出ください。

★提出先：<https://science-tokyo.app.box.com/f/51d70d8085c943b798234b203565e0f8> に応募書類をアップロードし、国際連携推進室（TAIST 担当）までメールでご一報ください。（原本持参・学内便利利用も可）

【募集人数、応募締切】

募集人数：5 名

応募締切：希望する研修開始日の 4 か月前までに申し込むこと

【選考方法】書類審査及び面接（※英語で行います。）

【面接予定日】後日決定

(注1) **独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)支援対象者**(月額9万円):

1. 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者
2. 前年度の成績評価係数が 3.00 満点で 2.30 以上であること。JASSO 規定の下記の表と計算式に基づき算出したものを、小数点第 3 位を四捨五入して成績評価係数とする。ただし、成績評価が点数表示でない授業科目については、計算に含めないこと。また、前年度取得したすべての授業科目が点数表示でない場合は、成績証明書の写しを提出すること。

成績評価	100～80	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

(計算式)

(「成績評価ポイント3の単位数」×3) + (「成績評価ポイント2の単位数」×2) + (「成績評価ポイント1の単位数」×1) + (「成績評価ポイント0の単位数」×0) / 総登録単位数

3. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者
(原則として JASSO 規定の家計基準に合致する者) ➡ 申立書を根拠とする。
4. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による奨学金月額を超えない者
5. 該当する科目に登録可能で、単位取得の見込みがある者

(注2) 東京科学大学基金奨学金(月額97万円)は上記2~5の条件を満たす学生(但し国費留学生を除く)に支給される。

【補足】

- ・個別参加のため、渡航日程と研究テーマを受入研究者との相談のうえ、各自で設定することができます。
- ・派遣先の敷地内には本学の海外オフィス(ANNEX Bangkok)があります。現地でタイのスタッフからサポートを得られる他、TAISTの slack チャンネルを活用し、派遣学生が日本とタイの両スタッフにいつでも相談できる環境を用意し、万全なサポート体制を整えています。
- ・活動拠点はすべてタイランドサイエンスパークの敷地内にあり、全て徒歩圏内です。
- ・設備の整ったドミトリータイプの宿泊施設を無料で利用することができます。
- ・休日や空き時間は自由に過ごせるため、現地学生との交流や観光に時間を充てるのが可能です。

【留学体験談】

(日) https://www.titech.ac.jp/students/abroad/experiences?program_tag=TAIST-Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand

(英) https://www.titech.ac.jp/english/students/abroad/experiences?program_tag=TAIST-Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand

【申請書提出先】

国際連携推進室（TAIST 担当）

開室時間：平日 8 時 30 分～17 時 15 分
（12 時 15 分～13 時 15 分を除く）

メールボックス：J2-8

すずかけ台 J2 棟 2001 号室

電話：045-924-5692（担当：袴田）

e-mail: taist@adm.isct.ac.jp

【問い合わせ先】

左記【申請書提出先】および

伏信一慶（工学院機械系）

e-mail: fushinobu.k.4c25@m.isct.ac.jp

小酒英範（工学院機械系）

e-mail: kosaka.h.47ce@m.isct.ac.jp